

## 《Lesson 3》 「間接疑問文」の否定文

間接疑問文（文<sub>1</sub>+間接疑問文の形）の否定文には2種類のパターンがあります（ちなみに、「文<sub>1</sub>」を「**主節**」といい、足される文（間接疑問文の形）を「**従属節**」といいます）。

### ＜パターン1＞ 「主節（文<sub>1</sub>）」を否定する形

1. 彼は、なぜあなたが喜んでいるのか理解していません。  
(彼は理解していません + なぜあなたが喜んでいるのか)

He doesn't understand why you are happy.

2. 私は、なぜ彼がここに来たのか知りません。  
(私は知りません + なぜ彼はここに来たのか)

I don't know why he came here.

### ＜パターン2＞ 「従属節（間接疑問文の形）」を否定する形。

1. 彼は、なぜあなたが喜んでいないのか理解しています。  
(彼は理解しています + なぜあなたが喜んでいないのか)

He understands why you are not happy.

2. 私は、なぜ彼がここに来なかったのか知っています。  
(私は知っています + なぜ彼がここに来なかったのか)

I know why he didn't come.

#### 【文の作り方】

- ステップ①：「主節」と「従属節」を見分ける（どちらが否定文になるか見分ける）。  
ステップ②：「主節+従属節」の形を作る。

#### ＜例1＞ 「彼はなぜあなたが喜んでいるのか理解していません」という文の場合

- ステップ①：「主節」と「従属節」を見分ける（どちらが否定文になるか見分ける）。

**主節**：彼は理解していません（否定文）

He doesn't understand

**従属節**：なぜあなたが喜んでいるのか

why you are happy. （元の疑問文：Why are you happy?）

- ステップ②：「主節+従属節」の形を作る。

He doesn't understand why you are happy.

<例2> 「私はなぜ彼がここに来なかったのか知っています」という文の場合

ステップ①：「主節」と「従属節」を見分ける（どちらが否定文になるか見分ける）。

**主節**：私は知っています

I know

**従属節**：なぜ彼がここに来なかったのか（否定文）

why he didn't come here （元の文：Why didn't he come here?）

ステップ②：「主節＋従属節」の形を作る。

I know why he didn't come here.